

たかはま夢・未来塾新聞

EUREKA

ユリイカ



第13号 2018年11月発行
第2版

EUREKAとは…見つけた！わかった！を意味するギリシャ語。アルキメデスが王冠の金の純度を図る方法を発見した時、叫んだとされる。英語圏ネイティブは、いいアイデアが浮かんだ時や何かを発見したとき、科学者や研究者に限らず、誰でも「Eureka!」と叫ぶのだそうです。

ロボカップ高浜ノード大会



11月4日(日)に翼ふれあいプラザにて、「高浜ロータリークラブ創立50周年記念 2018年度第0ロボカップジュニア高浜ノード大会」が開催されました。予選リーグの結果は下記表のとおりです。この中から、決勝トーナメントに、ビギナーズでは、フェニックス・JK33・せいだいファイターズが、ライトウェイトでは、シードのTeam Takahama Knight・海洋類・K-INGminiが進出しました。



野々山隼人くんのロボットの配線がOBたちに評価され、特別賞に選ばれました。

ビギナーズ予選リーグ結果

空	HM	せいだいファイターズ	ペンギンくん	勝点	得点	失点	得失点	順位
1	HM	0-2	0-2	0	0	4	-4	3
2	せいだいファイターズ	2-0	0-0	4	2	0	2	1
3	ペンギンくん	2-0	0-0	4	2	0	2	2

海	征琉	フェニックス	おにぎり2	勝点	得点	失点	得失点	順位
4	征琉	1-5	0-1	0	1	6	-5	3
5	フェニックス	5-1	2-0	6	7	1	6	1
6	おにぎり2	1-0	0-2	3	1	2	-1	2

山	JK33	RUBATOP	TK53	勝点	得点	失点	得失点	順位
7	JK33	3-0	3-1	6	6	1	5	1
8	RUBATOP	0-3	0-4	0	0	7	-7	3
9	TK53	1-3	4-0	3	5	3	2	2

決勝トーナメントの結果、下記のチームが上位になりました。おめでとうございます。

ビギナーズ決勝トーナメント結果



優勝
JK33



準優勝
フェニックス



第3位
せいだいファイターズ

ライトウェイト決勝トーナメント結果

ライトウェイト予選リーグ結果

夢リーグ	ハンバーグ!	タナトス	海洋類	勝点	得点	失点	得失点	順位
10	ハンバーグ!	4-6	0-16	0	4	22	-18	3
11	タナトス	6-4	7-14	3	13	18	-5	2
12	海洋類	16-0	14-7	6	30	7	23	1

未来リーグ	Rook	K-INGmini	☆ロボロボ☆	勝点	得点	失点	得失点	順位
13	Rook	1-3	19-0	3	20	3	17	2
14	K-INGmini	3-1	13-6	6	16	7	9	1
15	☆ロボロボ☆	0-19	6-13	0	6	32	-26	3



優勝
Team Takahama Knight



準優勝
海洋類



第3位
K-INGmini

発明クラブ

あいち少年少女創意くふう展2018振興賞受賞!!

11月3日～4日にあいち少年少女創意くふう展が開催され、たかはま夢・未来塾発明クラブから5作品を出品しました。審査の結果、坂口空来くん(高浜小学校5年生)の作品「えきたいそうじき」が振興賞を受賞しました。今後、受賞作品は、全日本学生児童くふう展に出品されます。



振興賞受賞「えきたいそうじき」
坂口 空来(高小5年)

作品のくふうしたところ

「この作品は、液体をたくさんこぼした時に、いちいちぞうきんでふいて何度もしぼったりするよりも、もっと簡単にそうじ出来ないか考えて作ったそうちです。

ポンプを押してホースの先からこぼした液体をすい取りペットボトルにため

ます。

工夫したところは、ペットボトルを

取り外し可能にしたことです。

キャップを外して中身をすてる
ことが出来て何回も洗って使え
ます。

使う時はジョイント部分から空気

がもれないように工夫しました。」

11月3日に未来塾発明クラブで、くふう展見学ツアーに行きました。

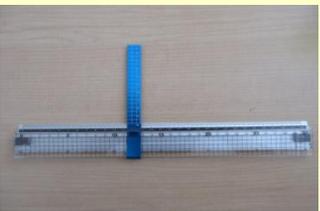
いろいろな作品を見たり触れたりすることができ、楽しい一日を過ごすことができました。



「かさの水てき取りタオル」
鈴木 絢介(翼小4年)



「ブザーウィンドー」
村松 利央琉(翼小5年)



「垂直定規」
島津 有彩(港小5年)



「電動NEKOJARASI」
青嶋 来知(吉浜小4年)



発明クラブ ジュニア発明展 一次審査通過作品紹介



「シーチキンアッシャー」
村松 利央琉(翼小5年)



「コンセントまき男くん第1号」
松澤 俊介(吉浜小5年)

英語でアートクラブ かわら美術館「PLAY展vol.2」展示

英語でアートクラブの塾生作品がかわら美術館企画展「PLAY展vol.2」にて展示されました。



卒業生アンケートより

杉浦 光さん 2008年度卒業生

(ロボカップ世界大会アトランタ・蘇州・グラーツ出場)



↑ロボカップ2009
グラーツ世界大会に
スペインチームとして参加
(アトランタ・蘇州大会の
実績によりスペインチーム
から要請されました)

- Q1. 現状について教えてください。
WHILL株式会社(<https://whill.jp/>)というところで、電動車椅子のソフトウェア開発をしています。
- Q2. 未来塾での活動は、今のあなたにどのような影響を与えましたか？
未来塾での思い出もあわせて教えてください。
未来塾・ロボカップで得たことが今の仕事に直結しています。
当時はレーザーカッターなどの良い機材がなかったので、チームメンバーの良くんが分厚いアルミ板をひたすら糸鋸で切っていたのが思い出深いです。

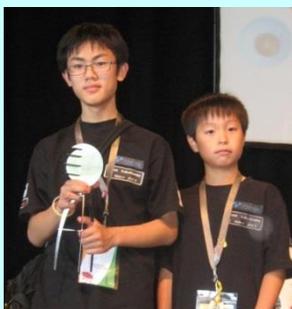
Q3. 現在、未来塾に所属している子どもたちにメッセージをお願いします。
ロボット講座に関してだけしか言えませんが、ロボットやプログラミングは未来をもっと良くする力をもっています。
私は今、だれでも乗れるすこしカッコイイ電動車いすをつくっているのですが、この車椅子のしくみはロボカップに出ているロボットと大きく変わりません。
ですが、今まで外に出れなかった多くの人々が、すでにこの車いすにのって買い物を楽しんだり、自分の好きなところに自由に行けるようになっていきます。ロボットの仕組みや、どうやって動かしているのか、どんなことができるのか、できないのか、どんなことをすると危ないのか、をみなさんが知っていると、暮らしのなかにもっとロボットが溶け込みやすくなると思います。大人になったとき、全員がロボットやプログラムをつくる人にはならないと思いますが、みんなが少しでもロボットのことを知っていれば、みんなでロボットにあふれたもっと楽しい未来をつくっていけると思います。

→ロボカップ2017名古屋世界大会では運営委員会メンバーとして参加しました。スペインチームのメンバーと再会したそうです。



村田 紹望さん 2011年度卒業生

(ロボカップ世界大会グラーツ・シンガポール・istanbul出場)



↑ロボカップ2009グラーツ
世界大会 第3位
右が紹望くん、左はTeam
Takahama 3rdのチームメイト
井上裕貴くん

- Q1. 現状について教えてください。
カナダのトロント市から1時間くらいの所にある、ウォータールー大学と言う所でメカトロニクス工学(ロボット系)を専攻中の大学生です。
今現在はカナダのAdhawk Microsystemsと言う会社のハードウェア開発部門でインターンをしています。
- Q2. 未来塾での活動は、今のあなたにどのような影響を与えましたか？
ロボットクラブでの活動を通し、ロボットや物作りに興味を持ちました。ロボットやテクノロジーの持つ無限の可能性や、自分の手で何かをゼロから作り上げる楽しさに魅了され、大学を選ぶ際も、メカトロニクス工学のある今の学校を迷わず選びました。

Q3. 現在、未来塾に所属している子どもたちにメッセージをお願いします。
ゼロから作り上げたロボットが動いているのを見ると、とても嬉しいですね。みなさんのように、今のうちから物を作り上げると言う経験ができるのは、今後の人生の財産になると思っています。しかし、動いて終わり、作り上げて終わりにするのではなく、どうすればより良くなるのか？ や 今度はロボットにこんな機能をつけたい！ など、どんどん新しいアイデアを出し、それを実現するようチャレンジしてみてください！
どんな些細なアイデアでも、もしかしたらそれが世界を変えるような大発明に繋がるかもしれません。何度失敗しても、また何度でもチャレンジし、みんなが驚くようなロボットを作ってください！



↑現在の紹望くん
カナダ・トロントにて

ディベートクラブ～裁判所に行きました～

8月29日(水)にディベートクラブの中学生で名古屋地方裁判所岡崎支部に行きました。裁判の見学のほか、弁護士さんへの質問会も開かれ、充実した一日を過ごしました。

鈴木 涼介 (高浜中学校1年)

ぼくたち、ディベートクラブは、人生初めての裁判体験をしました。この裁判は、ある人が被害者ともめて、刃物をつきさして殺してしまった人の裁判です。この人たちはベトナム人で、何を言っているか分からないけど、悲しい気持ちが伝わってきました。通訳してもらい、内容が分かりました。そして、検察と弁護士それぞれ一人ずつ話しました。まるでディベートみたいだなと思いました。裁判の判決はまた今度ということで、今日の裁判が終わりました。その後、なんと弁護士さんが質問会を開いてくれました。ぼくは何も言わなかったけど、みんながたくさん質問をして、いろいろ裁判について学ぶことができました。



裁判所見学をしたディベートクラブ塾生
ディベート練習がんばっています!!

倉田 周太郎 (高浜中学校1年)

8月29日の岡崎裁判所の見学では、状況を整理して行動することが大事だと思いました。裁判では、被告と原告が互いに事件に発展するまでの事について順序を追ってふり返り、何がきっかけだったのかを理解し弁護していく様子を見ることができました。実際に直接見学できて良かったと思いました。弁護する側は、自分に不利にならないようにあらゆる理由をつけて主張するので、ディベートの反論する立場に似ている気がして、裁判とディベートは通じるものがあると思いました。

大橋 和奏 (高浜中学校1年)

私は裁判をテレビのドラマでしか見たことがなく、その独特な緊張感に圧倒されました。また、事件の現場をまるで見ていたかのように想像できる検察官の方の話方を真似してみたいと思いました。

もしかしたら見られなかったかもしれない裁判を見ることができて嬉しかったです。今回学んだことは、普段の生活に生かしていきたいです。

倉田 泰志 (高浜中学校1年)

僕が裁判所の見学で、推測する力が大切だと思いました。検察の人の意見を聞いていた時は被告人が全部悪いんだと思っていました。でも、弁護士さんが犯人の状況と被害の大きさを説明して、犯人は全てが悪いのではないと推測の入った弁護をしていました。僕はそれで犯人は全て悪いわけではないかなと考えが変わったので、弁護士の説得力はすごいと思いました。これから立論を考える時は、推測が入った立論を作りたいなと思いました。

協賛金をいただきました

(株)豊田自動織機L&Fカンパニー様
丸中鍛工(株)様

アスカ(株)様 (有)ケイ・エッチ・エス貿易様 (株)三琇プレジジョン様

税理士法人笠松&パートナーズ様 (株)シンカ様 (株)ティー・エス・シー様

(株)屋根技術研究所様 クロダイト工業(株)様 高浜電工(株)様

岡崎信用金庫様 碧海信用金庫様

ありがとうございました

発行元 たかはま夢・未来塾
444-1305 愛知県高浜市神明町2-18-13
開館日時 月・火・木・金 9時～12時

E-mail miraijuku@katch.ne.jp
TEL&FAX 0566-87-7608
URL: <http://yume-mirai-juku.com>